

図書館だより

埼玉県立図書館

第58号

平成5年12月1日

編集 埼玉県立図書館
広報委員会

発行 埼玉県立浦和図書館
館長 村田 文生
浦和市高砂3-1-22
電話 048(829)2821

《彩の国・埼玉の伝統産業》

(主な内容)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| ●埼玉の伝統産業事始め(斉藤修平).....(1) | ●本のひろば.....(4~5) |
| ●埼玉の産業味の狭山茶.....(2) | ●12~2月の主な催し物.....(6~7) |
| ●市と職人一福をさずける人たち(服部 武).....(3) | ●Q & Aコーナー.....(8) |



「小川和紙を作る」江原土秋氏(資料提供 民俗文化センター)

埼玉の伝統産業事始め

斉藤修平

十七世紀末から十八世紀の初頭、江戸の人口は百万と言う数値を越えていた。そのため、上方からの商品流通だけでは彼らが期待する消費生活を支えることができず、市民は江戸を囲む地域で生産される生活物資にも目をむけはじめていた。

このチャンスを逃がす手はない。江戸を近くに眺める人たちは彼らの旺盛なニーズにこたえるべく、あらゆる分野で「近くの商品」をエネルギーに売り込んだ。江戸という一大市場を制覇するために生産を拡大し流通を整備し、やがては江戸地回りと称される経済圏を築くに至った。本県各地では江戸中期を前後して各種特産品が名乗りをあげ、それらが伝統産業ブランドとして今日まで歩を進めてきた。川口の銅物、小川町や、東秩父村で伝承される小川和紙、羽生周辺の武州正藍染、行田の足袋づくりなどで発揮されている伝統的な技術の後ろには江戸市民の消費生活を彩ってきたという自負がある。

(埼玉県立民俗文化センター

主任学芸員兼室長)



市と職人―福をさずける人たち―

服部 武

年の暮れとか歳末という字句が少
しずつ話題にのぼる時節となった。
この時期、一人一人の身辺にまで年
の瀬がなんとなく近づいたという雰
囲気を演出する仕掛けの一つに、歳
の市がある。この市が紡ぎだしてくれ
る時間は、均質的になりがちな現代
の時間にうつろいという穏やかな刻
印を押す役割を果たしてくれている。

県内でも大宮の氷川神社のトウカ
マチなどのように有名な神社の周辺
では暮れの市が年の名残りを惜しむ
かのように次々と立っていく。市を
彩る主役は言うまでもなくコロピと
かサンズンと称される露店、物売り
である。売られている品物は、だる
ま職人の手による武州ダルマ、白づ
くり職人の手による白と杵、箆職人
がつくる各種の竹籠、宮師による神
棚に祀るお宮、さらには等に神酒口、
福熊手、野鍛冶が作った鉄や鎌など
数えるときりがないほどだ。

ここでは埼玉から「江戸情緒」と
いうソフトを発信させている福熊手
職人さんを紹介してみたい。

福熊手といえば、もちろん西の市。

埼玉の産業
味の狭山茶

色は静岡、

香りは宇治よ、

味は狭山でとどめさす

と歌われる狭山茶は、「狭山火入」という独自の伝統的技法による火入れ方法により香りの良い、甘味を含んだ濃厚な味となり「味の狭山茶」として親しまれています。



茶畑



また、狭山茶の生産は、比較的冷涼な丘陵地帯（入間・所沢・狭山市などの県西部地方）でもおもに生産され、摘採は、一番茶が4月下旬～5月下旬、二番茶は6月下旬～7月中旬に行われています。

茶の効用

臨済宗の開祖栄西禪師の著した「喫茶養生記」のなかに、茶は養生の仙薬なり。延命の妙術なり。と書かれ、また中国のいろいろな書物に記されている茶の効能がまとめられています。このように、お茶の効能は古くからよく知られていました。次に紹介します。

口臭を消し、虫歯を予防

お茶に含まれているタンニンにより細菌の繁殖が抑えられ、異臭の発生を防止します。また、フッ素が虫歯に抵抗力のある歯質を作ります。

疲労回復

お茶に含まれているカフェインは中枢神経に作用して思考力を増進し、神経性疲労やストレス解消に役立ちます。また強心作用もあって心臓機能を高めたり、肝臓の血液を増加させ利尿を促進させます。

この他、二日酔い、タバコの害を低減、ガン予防、便秘の解消、成人病予防、健康維持などの効能があります。

ると言われています。

茶の種類

茶は大きく分けると、不発酵茶、半発酵茶、発酵茶に分類出来ます。そして、不発酵茶は、蒸し製、かまひり製に分けることが出来ます。

日本茶は、不発酵茶の蒸し製にあり、煎茶（最もよく飲まれている茶で、新芽を蒸して揉んで乾燥したお茶）、玉露（新芽の伸びる時期に、日覆いをして作ったお茶）、番茶（堅くなった葉などを原料としたお茶）、玉緑茶（精揉行程を省いて乾燥し曲玉状にしたお茶）、などの種類があります。

ちなみに、半発酵茶はウーロン茶などで、発酵茶は、紅茶などが当たります。

代表的な日本茶の種類

やぶきた 現在わが国品種茶園面積の80%以上を占める代表的な品種

ふくみどり 昭和61年に埼玉茶試で育成された品種で、品質は良く、やぶきたよりも多収で耐寒性がある。

さやまかおり 昭和46年に埼玉茶試で育成された品種で、摘採期が早く耐寒性もあり、多収である。

この他、とよか、こまかげ、おくむさし、さやまみどり、などがあります。

茶の製造法

現在は、機械化が進み、お茶は機械で生産されていますが、今回は、手もみでつくる方法を紹介します。



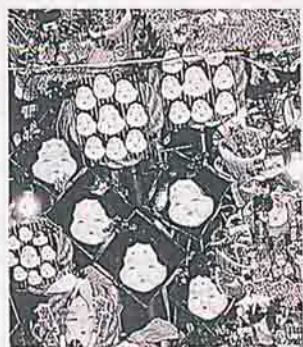
“はいろ”の上で手もみ製茶

- ① 蒸してしましたお茶の葉を振りながら水分をとります。
- ② “はいろ”の上で力を入れて転がすようにもみ続けます。
- ③ “はいろ”の底は和紙で、火力は160度ほどです。
- ④ 休みなしに4時間揉みつけ、揉み上がると細く濃緑のお茶が出来上がります。

最後に

簡単に狭山茶（茶）の紹介をしてきましたが、原稿をまとめるにあたり、狭山市立博物館、県茶業試験場のお世話になりました、お礼申し上げます。

来年の福を買ったお客のご祝儀に威勢のいい売り子が手締めとかけ声で応える風景はすっかりおなじみだ。



大宮氷川神社トウカマチ

浅草の鶯神社の市が終わると、田舎廻りと称して各種の福熊手が県内に登場する。行田、熊谷、大宮、浦和、川口、鳩ヶ谷と暮れにむかつて立つ歳の市に顔を出すと、浅草の西の市で出会ったお店が軒を並べている。売り子の顔つきはいくぶんのんびりで、お客もゆっくり見物である。

売り子は「熊手を買っただけでは、商売は繁盛しないよ。来年はこの熊手より大きな熊手を買おう気持ちで仕事に励めば、商売繁盛ということなんだからね。なんでも熊手のせいにしちゃいけないよ。なんてことを言いながらお客の懐具合を見積もり、適当な熊手を勧めている。お客は目移り売り子とのやりとりでようやく止めて、手締めとなる。

この福熊手の産地は、東京都と埼玉。草加、越谷、三郷、岩槻、浦和などに住む数多くの職人さんが西の市を目指して自慢のネタ（品物）を揃えている。福熊手の意匠は小判、千両箱に大福帳、巻物、株、当たり矢に赤珊瑚、松に鶴と亀など差し込まれる種類が伝統的に決まっている。したがって他のお店のネタと差異化を図っていくのが頭痛の種だ。庶民の願いを汲み取りながら斬新な感覚で「日本人の欲」を福熊手の宇宙に描いてくれる。この商売「自分たちの工夫があつて、そして心意気を売る」との弁は熊手職人の一人、福田功さんである。最後のところは「気合い」が大切ということなんだろう。

西の市に登場する福熊手は、春から準備が始まっている。やきとり屋じやないが竹の串割り、熊手の爪曲げ。これで福を鷺掴みするのだから入念な仕事だ。鯛や株、小槌や巾着などに胡粉をかけてのソモモノ（彩色）仕事も始まっていく。夏には膠で竹串に彩色を終えた鯛などが次々と接着されていく。ハリカタと呼ばれる仕事である。八月に入るとヒツチが上がる。爪が曲がった熊手に柄となる竹を付けたら、松を飾り鶴を飛ばす。下にはしめ縄を付けたら、



大宮氷川神社トウカマチ

昨年と違った世界を作りださなければお客さんが納得しない。お客さんの「欲」が大きくなる。それに応えるのが福熊手職人の腕。大変な仕事である。

（埼玉県立民俗文化センター学芸員）

本の ひろば

埼玉の伝統産業

今号では、埼玉の伝統産業に関する資料の中から、比較的新しいものを選んでみました。この機会に図書館資料を開いて、ちょっと昔の埼玉をのぞいてみませんか。

埼玉の伝統産業

埼玉県の産業 子どものための郷土資料 児童奉仕研修会 '85

小学生中学年程度で、埼玉県の地場産業が理解できる資料。小川和紙・川口鋳物など、伝統的な産業についての解説も多い。

埼玉の地場産業 松井一郎、永瀬雅記著 埼玉新聞社 '87

埼玉の産業を網羅的に収録。個々に歴史、現状、展望などを項目別に論じている。〔浦熊川久〕
さいたまの職人 埼玉県立民俗文化センター '91
埼玉県立民俗文化センターが、

開所した昭和55年10月以来、平成3年6月までに実施した民俗工芸実演公開の際に発行したパンフレットを復刻したものである。〔浦熊川久〕
さいたまの伝統的手工芸品 埼玉県商工部工業振興課 '86

武州手づくり 朝日新聞社浦和支局編 さきたま出版社 '84

朝日新聞別刷り「埼玉特集」に昭和55年10月から59年10月までに掲載された「武州手づくり」の45回分をまとめたもの。各分野の名人の仕事ぶりや生活哲学を記事とカラー写真で紹介している。〔浦熊川久〕

藍染

藍わが人生 中島安夫著 武州中島紺屋 '87

埼玉県無形文化財の指定を記念して、武州中島紺屋が発行。藍染の歴史、手法などが写真入りで解説してある。〔浦熊川久〕
熊谷の染と型紙の全容を探る 熊谷市立図書館 '86 〔浦熊川久〕
長板中型 埼玉県立民俗文化センター '82 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗文化センターが、

青稿 埼玉県立民俗文化センター '84 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書第2集 〔浦熊川久〕
熊谷染 埼玉県立民俗文化センター '90 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書第8集 〔浦熊川久〕

川口鋳物

鋳物の町 尾高邦雄著 有斐閣 '56
川口の鋳物について昭和23年から8年余にかけて調査し、それをもとに産業社会学的に研究論じている。〔浦熊久〕

鋳物技術コンクール報告書 第22回 25回 埼玉県鋳物機械工業試験場編 '91 〔浦熊川久〕
埼玉の木型 埼玉県立民俗文化センター '89 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書 第7集 〔浦熊川久〕

本書でとりあげる「木型」とは鋳物における原型（模型）のことで川口市を中心として盛んに製作されている。〔浦熊川久〕

秩父織物

秩父織物変遷史 埼玉県秩父繊維工業試験場、秩父織物変遷史編集委員会編 埼玉県立浦和図書館 '92
秩父織物について系統的に論じている。埼玉県秩父繊維工業試験

場、昭和35年発行の復刻。〔浦熊川久〕

望郷秩父機織唄 井上光三郎著

まつやま書房 '89
秩父織物の織子である女性たちの生活を描いたもの。秩父織物の歴史も知ることができる。〔浦熊川久〕

飯能焼

奥武蔵やきもの紀行 藤野淳著 奥武蔵出版会 '86
著者藤野氏が陶芸家の人たちとの出会いとそれを取りまく自然に、素直にカメラを向けた写真集。まぼろしの飯能焼 双木利夫編著 奥武蔵出版会 '89
双木氏の蒐集品をカラー写真で紹介。巻末に飯能焼についての解説がある。〔浦久〕



小川和紙

小川和紙 埼玉県立民俗文化センター '91 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書 第9集

小川和紙の沿革・製法技術・流通・紙漉き農家の生活などを調査報告した資料。図や写真による解説も多い。〔浦熊川久〕

紙のふるさと（地球大百科 生きていく森 3） '89

和紙を中心に洋紙も含め、平易に書かれた資料。小学生高学年程度より読むことができる。第1章「和紙の里を訪ねて」で、小川和紙を紹介している。〔浦熊川久〕

The 紙 埼玉県製紙工業試験場編 '85

日本各地の和紙の産地・歴史・製法・利用などを解説した総合的な入門書。「紙漉きの実際」「和紙の生産用具」の章で小川和紙を例にとっており、資料として「埼玉県小川和紙標準技術指針」が紹介されている。〔浦熊川久〕

狭山茶

狭山茶五十年のあゆみ 太田義士著 '85
昭和8年埼玉県庁へ着任以来、茶業一筋に歩んできた著者がつづ

る、狭山茶の現代史。〔浦熊川久〕

茶の高度利用のための新香味茶製造技術の開発 埼玉県茶業試験場 '91

近年の緑茶消費量の低迷を打開するために、埼玉・東京・三重の三都県が共同して取り組んだ、新香味茶開発に関する研究記録。開発途上にある新香味茶の試飲結果なども興味深い。〔浦熊川久〕

その他

ここまで紹介した以外に、埼玉県立民俗文化センターから出された、次のような報告がある。

唐臼 '84 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸緊急調査報告書 第一集

「唐臼」とは桶のみがらを取り除くのみすり機である。本書は、唐臼について概観し、製作技術や職人の生活等について民俗学的視点で調査し、まとめられた報告である。〔浦熊川久〕
曲物 '85 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸緊急調査報告書 第二集

「曲物」とは、板を円形あるいは楕円形に曲げ、底をつけた容器のことである。本書は、曲物の歴史・製作技術・種類と用途・流通及び曲物職人の生活について調査

報告したものである。「せいろ」など、身近な器具についての記述も多い。〔浦熊川久〕

刳物 '86 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸緊急調査報告書 第三集

刳物（くりもの）を製作する職人を、刳物職人（木地屋）、挽物職人、白職人、太鼓職人に分け、それぞれの分布と系譜、生産活動、生活と信仰について調査報告している。〔浦熊川久〕

埼玉の鍛冶

埼玉の鍛冶 '85 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書 第三集

埼玉の鍛冶の変遷、野鍛冶・蹄鉄工などそれぞれの生産活動、最後に、鍛冶屋の生活と信仰について調査し、まとめられた資料。

埼玉のかわら '86 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書 第四集

深谷・児玉地方で盛んな瓦業を取り上げ、その変遷、瓦屋の生産活動・生活と信仰について調査・報告した資料。〔浦熊川久〕
埼玉の桐細工 '87 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書 第五集

埼玉の雛人形 '88 〔浦熊川久〕
埼玉県立民俗工芸調査報告書 第六集

雛屋の分布・系譜・組織、及び生産と販売について、鴻巣・所沢・越谷・岩槻の産地別に解説し、雛人形の変遷・製作技術、雛屋の生活と信仰についてもまとめられている。〔浦熊川久〕

〔16ミリ映画フィルム〕

図書資料のほかに、次のような16ミリ映画フィルムも所蔵しています。利用方法などは各図書館にお問い合わせください。

埼玉の押絵羽子板 民映研 '91 40分 〔川〕
埼玉の木地師 民映研 '90 40分 〔久〕
埼玉の瓦職人 埼玉県教育委員会 '89 44分 〔久〕
さいたまの匠たち―伝統的手工芸品― 埼玉県広聴広報課 '89 10分 〔浦熊川久〕

〔〕内の略語は、次の各館の所蔵を表します。
浦……………埼玉県立浦和図書館
熊……………埼玉県立熊谷図書館
川……………埼玉県立川越図書館
久……………埼玉県立久喜図書館

らいぶらい

12月2月の主な催し物

●県立浦和図書館 (048-833-2631)

映画会

- 12月3日(金) 14時
「検察官閣下」(102分)
12月11日(金) 10時
「小公女」(91分)
12月17日(金) 14時
「他人の子を叱る」(29分)
12月24日(金) 14時
「日暮視」(45分)
「タックンくらしのTAXノート」(25分)
1月7日(金) 14時
「クリスマス キャロル」(29分)
「南極物語」(145分)
1月8日(土)
「雪渡り」(23分)
「さだ六としろ」(15分)
1月21日(金) 14時
「黄金狂時代」(85分)
1月28日(金) 14時
「歌舞伎の後見」(41分)
「日本の伝統音楽―長歌と義太夫」(32分)

2月4日(金) 14時

「レディは敏腕記者」(92分)

2月12日(土) 10時

「フォックスウッド物語」(25分)

「3丁目物語 おともだち」(24分)

2月18日(金) 14時

「砂の上のロビンソン」(105分)

2月25日(金) 14時

「もうがんはこわくない」(25分)

「借りすぎ、使いすぎに」(用心) (15分)

生涯学習講座

「これからの図書館のあり方」

1月22日(土) 1時30分～4時

県民活動総合センター(伊奈町)

パネル・ディスカッション「生涯学習の時代、いま図書館は」

山本恒夫(筑波大教授)、白石克己

(玉川大教授)、竹内紀吉(千葉経済短大助教授)、野原晃(県教育局)

参加費・無料、定員・20人

申込方法 1月14日(金)までに、電話

か葉書(住所、氏名、電話番号を明記)で同図書館(〒336浦和市高砂三

ー一〇二二)

TEL 048-819-1822へ。

●県立熊谷図書館 (048-533-6591)

名作映画鑑賞会

12月4日(土) 10時・14時

「鞍馬天狗」(87分)

原作 大仏次郎

監督 マキノ雅弘

出演 東千代之介 千秋実

美空ひばり

おなじみ「鞍馬天狗」もの。監督

は先頃亡くなられたマキノ雅弘氏。

一九五九年・東映作品。

2月5日(土) 14時

無声映画のつとめ

「喉の母」(65分)

弁士 沢登 翠

原作 長谷川伸

監督 稲垣 浩

出演 片岡千恵蔵 浅香新八郎

山田五十鈴 沢村春子

昭和六年三月十三日、浅草富士館

で封切られた千恵蔵映画。今回は、

弁士に沢登翠さんをお迎えし、完全

オリジナル版で上映します。尚、こ

の映画会には整理券が必要ですので、

左記の要領でお申し込み下さい。

受付開始 1月6日(日)

申込方法 県立熊谷図書館視聴覚

課まで、直接又は電話で

定 員 先着50名・無料

※定員になりしだい締め切らせて

いただきます。

名作親子映画会

1月8日(土) 10時30分

「3丁目物語・お正月編」(24分)

「花のズッケ児童会長」(64分)

2月12日(土) 10時30分

「風の谷のナウシカ」(116分)

金曜映画会

12月17日(金) 14時

「行く比叡山千日回峰」(50分)

1月14日(金) 14時

「秩父の通過儀礼1・2」(各45分)

1月28日(金) 14時

「白い荒野」(28分)

2月18日(金) 14時

「東洋のガラパゴス」(25分)

「義経千本桜に観る立廻りの美」(34分)

「歌舞伎の後見」(34分)

2月25日(金) 14時

「獅子頭に雪が降る」(54分)

クリスマス子ども映画会

12月24日(金) 14時

「こぎつねのおくりもの」(30分)

「さだ六としろ」(15分)

「クリスマスキャロル」(29分)

新春ビデオディスクコンサート

1月7日(金) 14時

「YUTAKA・OZAKI TOUR 1991 BIRTH」(20分)

●県立川越図書館 (048-245-0131)

親子映画会

12月11日(土) 10時・14時

「象のいない動物園」

戦争中の昭和十八年、動物園の動物たちは、危険という事で、次々に殺されました。この物語は、その

ときの話と、戦争が終わり、この事件を知った子どもたちが、象を見た

いと呼びかけ、それを実現するまでの話です。

冬の子ども映画会

12月24日(金) 10時・14時

「王さまでかけましよう」

アフリカに行ってみたくった王さまは、母さん燕に頼んでアフリカに連れていってもらうことに決めま

した。

「ジャングル大帝―忠告」

パンジャの森の上空に熱気球が出現。それにはビデオカメラを手にした人間が乗っていた。

「フォックスウッド物語」

ウサギのルーたちが、誘拐されたおじのヘンリーを気球にのって空から助ける冒険アニメ物語。

名作映画会

1月8日(土) 10時・14時

「キューボラのある街」

貧しい少年少女たちが希望を失わ

ずに力いっぱい生きてゆくというテーマを、教訓調にならず、のびのびと描ききった秀作。

映画の集い―日本の美

1月21日(金) 14時

「国宝源氏物語絵巻」

現存する最古の絵巻物の魅力と謎を最新の手法で解明。

親子映画会

2月12日(土) 10時・14時

「冒険者たち」

ガンバと仲間たちのつながりをたて系に、ネズミの国を滅ぼそうとする敵とのたたかいを描いた冒険アニメ物語。

映画の集い―ハンディキャップを越えて

2月18日(金) 14時

「心をむすぶ愛のハーネス」

全盲の小百合さんと盲導犬カンナが五キロのロードレースに挑戦。みごとに「走り抜いた」ことで多くの

人々に勇気と希望をあてました。この感動をドラマで伝えます。



●県立久喜図書館 (048-221-6591)

クリスマス子ども人形劇場

12月24日(金) 14時

一階視聴覚室 先着100人

人形劇「赤ずきん」他

映画会

12月10日(金) 14時

「中世の教会建築とキリスト教」

「市民文化の時代―ウィクトリア時代のロンドン」

1月7日(金) 14時

「お母さんのアルバム」

母が亡くなり、父が刑事という職業のため、菊丸ともは、今、施設に入っている。父親の平治と菊丸兄弟の心の葛藤を軸に、親子の絆、やさしさ、思いやりの心を考える。

1月21日(金) 14時

「支えあう中で―精神障害者とその仲間たち」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

「学ば喜び生かす喜び―生涯学習とボランティア」

Q & A コーナー

利用者の方から、求めている本が購入できるか、1に関する本、**という作家に関する本にはどのようなものがあるか、といった問い合わせが多くあります。図書館では、何かを調べる本のことを大ざっぱに参考図書といっていますが、その目的や範囲などによって多くの様々な資料があります。今回は、その中から、本を調べるための本について、よく使われるものをいくつか紹介します。

* * *

納本制度により国会図書館には多くの本が集められているため、その所蔵目録は網羅的で信頼でき、本を調べるのによく使われます。

「国立国会図書館蔵書目録」は48年以降に収録した本を分類順に並べたもので、書名と著者名の索引がついています。(最近では、69年以降の内容をCD-ROM化した「JIBISC」の普及により、一層便利になっています。)また、前年1年間に出版した本を探すには「出版年鑑」や、簡単な内容の紹介が「ブックページ」があります。

〈著者から探す例〉

〈購入の可否を調べる例〉

Q1 作家の池澤夏樹は、以前詩集を出していたらしいが、書名は何というのか。また、現在購入できるかどうか。

「日本著者名総目録」は、昭和2年以降に刊行された本を著者名の五十音順に並べたもので、別に書名索引があります。また「日本書籍総目録」は、現在購入できる本を書名順に並べたもので、別巻には著者索引やシリーズ索引、発行所の連絡先も載っています。

A1 次の2冊があり、現在ほとんどに絶版です。

塩の道―詩集 書肆山田 78

最も長い河に関する省察―詩集 書肆山田 82

〈主題から探す例〉

Q2 ビアノの歴史について調べたいが、適当な本はあるか。

主題(テーマ)について書かれた本は、77年以降は「件名図書目録」で探すことができます。

A2 「ビアノ」の見出し語のもとに次のような本があります。

ビアノの歴史 風啓成 音楽の友社 86

ビアノ―誕生とその歴史 H・

R・ホリス 音楽の友社 88

〈全集類を探す例〉

Q3 評論家の吉田健一には、小説以外に「金沢」という随筆があったはずだが、何に出てくるか。

文学関係の全集類から、ある作品や作家、内容について調べるには「現代日本文学総覧シリーズ」や「世界文学総覧シリーズ」が便利です。その際、収録範囲や収録全集一覧を確認してください。

A3 日本文学の「個人全集・作品名総覧」で引くと、小説と随筆の両方が出ています。

金沢(随筆)……吉田健一著

作集第28巻 P.117

〈翻訳書を探す例〉

Q4 映画「いまを生きる」の原作があれば読みたいが、日本語に翻訳されているか。

題名「Dead Poet Society」しかわからない。

戦後の翻訳書の有無は「翻訳図書目録」で調べられます。原書名、訳書名、個人著者名カナ表記索引があります。

A4 「いまを生きる」N・H・クラインバウム著 新潮社 90

〈洋書を探す例〉

Q5 印象派の画家クロード・モネ

の作品総目録が見たい。どこで所蔵しているか。本文は仏語で、D. Wildenstein が編集している。

「新収洋書総目録」は、54年以降、主な大学図書館等で収集した洋書を著者名順に並べ、年度版で刊行したもの(84・87年版で刊行中止)です。収録のずれがあるため、数年分調べる必要があります。

A5 東北大学、名古屋大学ほかで第4巻まで所蔵しています。

Claude Monet: biographie et catalogue raisonné. Bibliothèque des arts. cl974.85 4v.

* * *

これら以外の本や、雑誌や新聞の記事、あるいは特定の人物についても調べる本はたくさんありますが、それは別の機会にご紹介したいと思います。

編集後記

すっかり冬らしくなってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？

さて「埼玉の伝統産業」ですが、あらためて、その数の多さに驚きました。みなさんも興味がありましたら調べてみてはいかがでしょうか。